

# 高齢者の交通事故

交通量の多い道路を、車の流れを無視してゆうゆうと歩いて渡るお年寄り、近づいてくる車をよけようとしているのに、体はなかなか動かない——お年寄りの交通事故のほとんどは、お年寄り自身の交通ルール無視によるものです。これまでに「交通弱者」とされてきましたが、お年寄りドライバーの加害事故も増えています。高齢化社会を迎え、その対応が迫られています。

## 自動車運転中が三六%

県内のお年寄り（六十歳以上）の交通事故による死者は昨年一年間で七十二人を数え、一昨年より十五人も増えました。

また、今まで歩行中や自転車に乗っているときなど、「交通弱者」として被害事故が多かったお年寄りですが、高齢者ドライバーが増加していることから、今後「交通強者」としての加害事故の多発も心配されています。

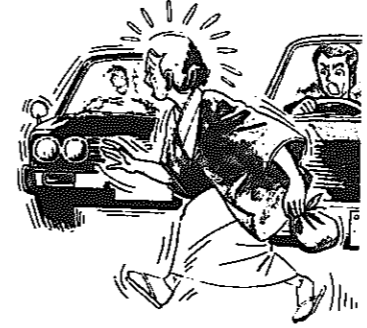
白根警察署管内の昨年中の交通事故件数は百九十三件で、このうち、お年寄りの事故は一昨年と同じく二十八件、死

者一人でした。

しかし、事故の内容を見ると、やはり自動車運転中が十件と、一昨年の四件から大幅に増えており、このうち半数に当たる五件は六十歳から六十四歳までの人の事故でした。次いで自転車に乗っていると

事故の発生時間は、午後二時から四時が七件と最も多く、また、正午から午後八時までで二十一件と、全体の七五・〇%を占めています。被害事故は道路横断中、白根警察署では、お年寄りの事故の特徴として、次のよ

# お年寄りが危ない



## 「運転中」

うに分析しています。  
 ○お年寄り自身の交通ルール無視による事故が大部分を占める。  
 ○お年寄りドライバーの加害事故が増加している。  
 ○道路横断中の被害事故が多い。  
 ○視力や聴力などの身体の衰えが、一時不停止、歩行者の発見の遅れにつながっている。  
 ○酒を飲んで道路を歩いたり自転車に乗ったりしているときの被害も見受けられる。  
 ◇同署では昨年から、お年寄りから交通マナーを身につけてもらおうと長寿交通安全大会を開いたり、バイクや車の免許を持つているお年寄りにレター作戦で安全運転を呼びかけたりと、対策に力を入れ、これからも交通安全講習会など広く行っていく予定です。

## が増加



対策の一つとして昨年9月に開かれた長寿交通安全大会

## 今後の対策（白根警察署）

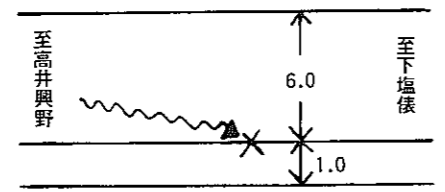
- 老人クラブを通じた交通安全講習会の開催
- 高齢者に対する訪問指導の励行
- 高齢者に対するバイク・自転車交通教室の開催
- 老人クラブなどの交通安全部会の結成促進
- 高齢者に対する街頭指導の強化

# 白根警察署管内の事例

## 昨年のお年寄りの交通事故

### 事例1. 飲酒中の自転車乗りが転倒

4月某日午後2時ころ、白根市上塩俣地内の県道で、74歳の男性が飲酒した後、自転車で帰宅途中、ハンドル操作を誤って転倒。前額部挫傷などのけがをした。

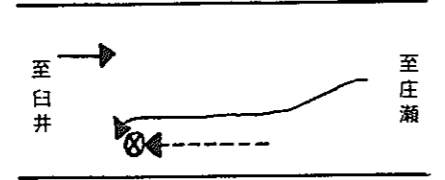


## 気をつけるべき点

- あらかじめ酒類が出される会合には車や自転車で行かない。
- 仲間どうしで注意・助言し合い、飲酒運転をさせない。
- 主催者側は会合開始前に、参加者が交通ルールを守るよう注意を促す。

### 事例2. 軽ライトバンを運転中、二輪車を追い越しざま接触

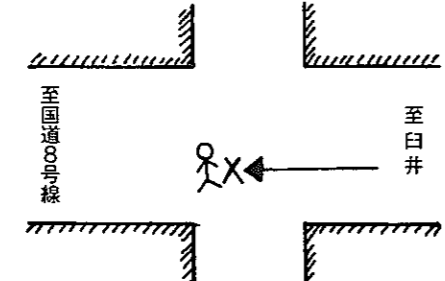
6月某日午後2時30分ころ、白根市十二道島地内の県道で、80歳の男性が軽ライトバンを運転し、同じ方向に走向中の二輪車を追い越し中、対向車の接近に気づき左に寄ったところ、二輪車と接触し転倒させて、鎖骨骨折などのけがをさせた。



- 無理な追い越しはしない。
- 追い越し開始前に必ず対向車の確認をする。
- 健康状態や年齢などを考え運転はなるべく控え、また控えさせるべきである。

### 事例3. 酒に酔って路上で寝込み、車にひかれた

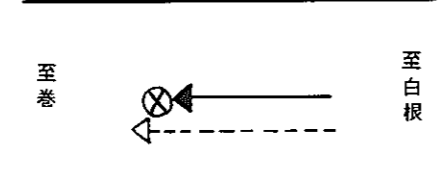
7月某日午後7時30分ころ、白根市鷺ノ木新田地内の県道で、73歳の男性が酒に酔って道路に寝込んでいたところ、普通乗用車にひかれて両足切断の大けがをした。



- 道路では絶対に寝そべらない。
- 飲酒したら外出は控え、また控えさせる。
- 家庭だんらんの中で交通安全について話し合う。

### 事例4. 左側を歩行し、車に衝突された

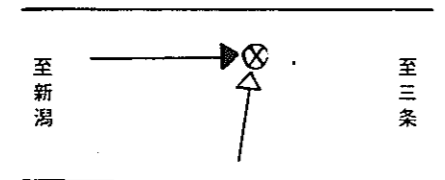
7月某日午前10時35分ころ、西蒲原郡味方村地内の県道で、手押し車を押して道路左側を歩いていた85歳の女性が、わき見運転の普通乗用車にはねられ、左足骨折などの大けがをした。



- 道路の右側を歩く
- 交通のひんばんな道路を歩くのは控え、または家族が付き添う。
- 遠方への外出は家族で送り迎えする。

### 事例5. 自転車で道路横断中、車にはねられた

10月某日午後6時30分ころ、白根市新飯田地内の国道8号線で、車の通過直後に道路を横断しようとした63歳の女性が左側から走ってきた車にはねられ、頭を打って2日後に死亡した。



- 横断するときは、少し遠回りでも横断歩道を渡る。
- 道路を横断する際は、必ず左右の確認をする。
- 夜間の外出は反射材を活用するか、明るく目立つ服装をする。